

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	SODATEキッズ大竜町パーク		
○保護者評価実施期間	R8年 2月1日		～ R8年 2月 16日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	R8年 2月 10日		～ R8年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 2月 26日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎時での保護者との情報共有やSNSを使ったその日の写真動画の共有をしている。 1日療育など、保護者のニーズを聞き取り、できる限りでサービス時間の拡大を行っている。	頑張っている姿や普段自宅では見せない姿を発見できるように写真を撮り共有している。 保護者からの相談については、単独での答えではなく、一度持ち帰り、全職員で共有し話し合い、最善の策を提案している。	1日療育、日、祝の開所に向け事業拡大を行っていく取り組みをする。
2	定員10名に対して5名から6名の職員で見守りを行ったり、専門の職員で個別活動も実施できている。	職員の入れ替わりを防ぐため、毎月のスタッフ一人一人との面談を実施し、不満なことや頑張りたいことを話せる場を作っている。	放課後等デイの受け入れ開始後、児童発達と一緒に継続していく。
3	1日療育など、保護者のニーズを聞き取り、できる限りでサービス時間の拡大を行っている。	保護者からの相談については、単独での答えではなく、一度持ち帰り、全職員で共有し話し合い、最善の策を提案している。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	情報の共有の内容に間違いがあったり、違う理解の仕方で見違った共有をしまっていることがある。	送迎時に特に多いため、メモ帳を持っていないことが多い。 聞き漏れに関しても、再度確認して聞き直すことができていなかった。	伝えられたことを児発管と内容を確認し、保護者へ回答の連絡を即座に行う。
2	送迎者があるが、椅子の下などに忘れ物が多々あり、保護者様、利用者に迷惑をかけてしまっている。	送迎者や添乗者の最終チェックが置き去りのみとなってしまう、荷物のチェックまでできていないのが原因。	1人の利用者を降車させる際に、足元の確認を利用者と職員で行い、忘れ物をすぐに気づけるよう対応していく。
3			